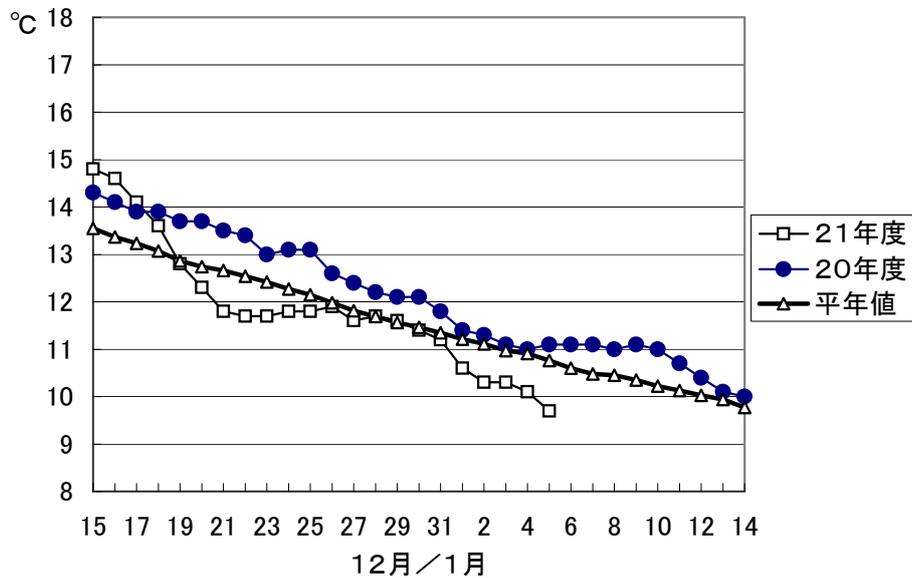


1. 屋島湾の海水温（午前9時）



12月21日以降、11℃台で停滞していた水温は、12月31日～1月2日の寒波の影響で急激な低下が見られています。

1月5日の海水温は9.7℃で昨年度より1.4℃、平年値より1.06℃低くなっています。

2. 県下の生産状況

県下のほぼ全域で3～4回目の摘採が中心となり、島しょ部の早い漁場では5回目の摘採に入ったところもあります。水温の降下に伴い食害もおさまり、風の影響を受けやすい一部の漁場を除いては生産がピークになっています。1月8日の第3回乾海苔共販（年内出荷分）の出品枚数は、約7,500万枚の予定です。ただ、12月31日～1月2日に吹いた強い西風の影響もあって、県下の一部の地域では栄養塩が前回値（12月28日）より減少しており、製品の色が浅くなっている漁場が見られます。

東讃： 地区全体で3～4回目を摘採中。志度湾地区周辺では伸びは良いが色は浅くなってきている。他の漁場では色は昨年末のレベルをほぼ維持しているものの伸びはやや鈍い状態。

高松： 直島では早いところで5回目、他の漁場では早くても4回目を摘採中。概ね伸びは良いが、色は浅くなってきている漁場が多い。

小豆： 北浦等の早い漁場では5回目、他の漁場では3～4回目の摘採中。地区全体で伸びは良いが、色は年内と比べて浅くなってきている。

中讃： 1～3回目の摘採中だが、風の影響で摘採に出られない日が多い。色は昨年末のレベルをほぼ維持している状態。

3. 栄養塩及びプランクトン

採水日:平成22年1月5日(昨年度1月6日)

① 栄養塩

(分析機関:香川県水産試験場、単位:μg at/L)

漁場		三 態 窒 素										
		12/1	12/8	12/14	12/22	12/28	1/5	1/13	1/19	1/26	2/2	2/9
引田	本年度	6.1	5.0	5.0	4.2	4.4	5.8					
	前年度	7.2	5.2	6.9	7.6	9.0	5.8	3.9	0.6	1.1	1.0	1.7
東讃	本年度	5.9	5.7	5.2	2.9	3.9	1.2					
	前年度	4.0	2.5	5.0	6.4	3.8	3.7	0.9	0.7	0.7	0.8	0.6
津田	本年度	6.5	6.1	5.4	4.8	1.6	2.1					
	前年度	3.0	2.6	4.9	2.6	3.1	2.0	0.9	0.7	0.7	0.8	0.6
小田	本年度	5.8	6.9	6.1	3.9	3.2	欠測					
	前年度	3.6	2.4	欠測	3.5	3.0	2.3	1.0	1.1	欠測	欠測	欠測
志度湾	本年度	5.8	6.8	6.3	4.1	2.3	1.6					
	前年度	6.3	2.7	3.9	3.4	3.3	2.1	1.1	0.8	1.0	1.0	1.1
庵治	本年度	5.9	7.0	6.2	3.8	2.6	2.5					
	前年度	3.5	2.3	3.3	3.4	1.6	3.1	1.1	1.0	1.0	1.1	1.4
香西	本年度	8.0	4.9	7.1	2.0	1.3	1.8					
	前年度	2.7	3.3	4.2	3.9	3.2	1.3	0.7	0.7	1.5	1.4	1.7
下笠居	本年度	6.7	4.8	6.0	1.3	1.6	1.1					
	前年度											
男木島	本年度	6.5	6.2	6.6	2.1	1.6	1.0					
	前年度	2.7	2.0	3.1	3.1	2.8	1.5	0.9	欠測	0.9	1.2	1.4
直島	本年度	7.9	5.6	9.9	1.7	2.0	0.9					
	前年度	2.5	2.2	2.7	2.9	2.5	3.1	0.4	0.3	0.7	1.1	1.4
池田	本年度	5.5	6.6	5.5	2.5	1.2	1.0					
	前年度	2.7	2.2	3.0	1.4	2.5	1.3	0.6	0.4	0.8	0.8	1.2
四海	本年度	6.4	6.5	8.8	2.4	2.9	1.0					
	前年度	2.8	2.0	2.1	2.7	0.6	1.3	0.9	0.7	0.6	1.2	1.4
唐櫃	本年度	8.3	7.1	9.8	3.6	2.3	1.0					
	前年度	2.5	1.5	1.9	2.2	2.4	1.6	0.7	0.7	0.5	2.1	1.4
北浦	本年度	5.9	7.6	7.0	3.6	3.4	1.1					
	前年度	2.8	1.9	2.8	2.1	2.4	1.6	0.7	0.6	0.7	1.0	1.5
大部	本年度	4.3	6.7	7.3	5.4	3.7	2.0					
	前年度	4.0	3.0	2.7	2.2	2.4	1.7	0.8	0.6	0.7	0.9	0.7
福田	本年度	4.8	6.5	欠測	5.3	欠測	5.2					
	前年度	5.1	5.1	4.0	5.3	欠測	2.5	3.0	0.8	0.9	0.6	0.5
橘	本年度	5.0	6.0	6.6	5.8	6.5	4.9					
	前年度	4.9	5.5	5.3	6.5	7.3	欠測	2.7	1.8	1.3	2.0	欠測
内海町	本年度	4.2	5.8	欠測	5.1	3.4	3.2					
	前年度	4.0	3.4	4.6	4.0	4.1	3.6	1.5	0.8	0.8	0.9	1.0
与島	本年度	6.8	1.8	7.9	1.3	2.5	3.3					
	前年度	2.8	2.3	7.9	欠測	2.4	1.1	1.1	1.5	2.7	3.9	3.3
丸亀市	本年度	5.6	3.2	3.3	1.0	1.2	3.1					
	前年度	2.3	2.5	2.9	4.0	2.6	0.6	1.3	0.6	1.0	2.4	0.9
箱浦	本年度	2.5	3.0	3.1	2.0	1.4	2.0					
	前年度	1.4	0.8	1.9	2.2	2.6	0.7	0.3	0.7	1.6	0.5	0.1

※三態窒素:アンモニア・硝酸・亜硝酸態窒素の合計で、3μg at/L以下になると色落ちの原因となる。

(調査結果)

本年度第13回目の栄養塩調査を実施しました。三態窒素の含有量は、0.9～5.8 μg at/Lで、全漁場における平均は2.3 μg at/Lと前回よりも低い結果となっています。

② 植物プランクトン

(分析機関:香川県赤潮研究所、単位:個/L)

漁場	植物プランクトン数				備考 珪藻優占種第3位 までの合計
	コシノディスカス		ユーカンピア		
	1月5日	前年同時期	1月5日	前年同時期	
引田	200	300	1,000	4,250	92,750
東讃	0	150	49,800	27,250	315,800
津田	0	200	71,600	8,700	85,850
小田	欠測	200	欠測	2,200	欠測
志度湾	50	200	24,700	12,400	38,350
庵治	50	50	57,750	13,000	72,150
香西	200	150	152,750	14,150	219,050
下笠居	750	-	91,750	-	253,700
男木島	200	100	60,700	500	104,650
直島	350	400	78,500	10,500	120,900
池田	0	250	50,400	3,450	64,950
四海	150	100	74,800	6,850	94,150
唐櫃	0	350	96,250	4,250	136,300
北浦	0	100	68,000	6,650	106,450
大部	50	100	182,500	3,700	204,900
福田	600	300	4,750	4,650	11,700
橋	200	欠測	6,300	欠測	10,100
内海町	100	200	19,900	1,700	50,450
与島	500	50	82,650	6,600	166,650
丸亀市	400	100	41,600	6,700	132,550
箱浦	250	200	20,050	20,850	107,150

(調査結果)

i) コシノディスカス

下笠居の750個/Lを最高に、他14漁場で50～600個/Lが検出されています。

ii) ユーカンピア

本日調査した20漁場で1,000～182,500個/L検出されています。内14漁場では、珪藻優占種の第1位をユーカンピアが占めています。

iii) 珪藻優占種第3位までの合計

下笠居の253,700個/Lを最高に、他8漁場で10万個/Lを上回っています。
〔各漁場で検出された珪藻(キートセロス、ユーカンピア、レプトシリンドラス)の上位3種を合計したもの〕

※ 次回調査は、1月13日(水)に予定します。

川養殖漁場栄養塩調査結果 第13回(平成22年1月5日)

